

SPIT 'EM OUT! "it's absolutely raw"

This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene...

feature interview

DJ KOYA

今年最後の本誌には、平日のマンモスパーティRED ZONEの立役者、DJ KOYAが登場。前回のインタビューで彼が語った「日々成長」。今年1年、その言葉の如く成長し続けた彼が、現在のDJスタイル、ライフスタイルを率直に語ってくれた。RED ZONEが「本物のパーティ」で有り続ける所以はここにある!

■RED ZONEの紹介をお願いします。

とりえず平日だっていうのはちょっと普通の所は違う所で、火曜日に来てくれている人の中には、平日にしか来れないって人も沢山いるんだらうけど、平日なのにも関わらず来てくれているっていうのは、ホントに「イイ」と思ってもらえてくれている人が多い、そういうイベントです。誰でも来れないっていうか、次の日休みな訳じゃないから来れる人は限定されるだらうけど、でも結構いい感じになってるイベントです。

■RED ZONEで最近特に意識して行ってる事は?

以前と変わらず、お客さんの反応を見てプレイするのがオレのスタイルなんですけど、盛り上がる曲とか盛り上がる方法って解るじゃないですか。やっていればやっていって程どんどん解るし、ただその中で自分がやりたいようなスタイルの提示もしないと。だからいくら盛り上がりなくとも自分から提示する部分のスタイルを入れつつ、もちろんお客さんの求めているような盛り上がる曲も入れつつ、両方に比重を置いて盛り上げる。昨日出たばかりの新譜を今日かけても、みんながDJだという訳じゃないから解りっこないけど、それを提示して行かないとずと解らないままになってしまふ。去年一年間で何でこれ流行らないまま終わってるんだらうって曲もあつたし、向こうでこれだけ盛り上がりつつも、でもそういうのをやらないってのは全くウソになっちゃうし、そういうのを提示して行かないと。そこには凄く気を使ってますよね。だから少し勘ぐって聴いてもらいたいと言うか、なんでコイツかけるんだらうっていう聴き方をお客さんにもして欲しいし。

■週末とは意識して違う所はありますか?

絶対数が少ないと思うんですよ。だからそのお客さんを絶対楽しませてあげる、プラス提示が出来るじゃないですか。自分のやりたい事を提示してそれを伝えるっていうのが、ミーハーのお客さんはそんなに沢山いないと思うし、ただ来てるっていうよりも何かを求めて来ている人が多いと思うから、提示しやすいかな。だから火曜日でやり易いんですよ。でも土曜日なら土曜日、金曜日なら金曜日と慣れちゃえばそれはそれでやり易いんだらうけど、でも週末もやってみたいと思いますよ。ダイレクトに伝わって行くし、自分を試すっていうよりも自分に酔えるから。火曜日で色々実験もするし、試して、潰されてまた頑張る。みたいな実験みたいなものもあるんだけど、金曜日とか土曜日って絶対数があるから反応も凄いいし、自分も遊びに来たりして「何コレ」っていう時もあるから…、たまにそういう機会とかあればやってみたいとは思いますが。でも火曜日で凄いい満足してます。火曜日は大好きです。遊びに来て下さい。

■DJ KANGOとの役割分担みたいなものはありますか?

いや、無いですよ。何をかけるっていうのも全く無いし、彼が先に好きな事をやってくれればいいと思うし、前回のインタビューでは「かけようと思っただ曲が先にかかっちゃって関係ないよ」なんて言ってたけど、やっぱりそれなりに「あまりにも」っていうのはあるから、それはオレが早い時間KANGOがプレイしている時も来てるから、それを聴いてある程度かぶらないようにするってだけでそんなに役割分担っていうのは無いですよ。好きにやるって事が一番自分のカラーが出る事だと思うし。

■地方営業でのプレイスタイルは?

やっぱりどこでやるにも自分のスタイルっていうのを提示して行かないとオレがやる意味も無いから、気持的な部分の比重が多少変わるだけで、持っているものは全然変わらない。そういう気持ちを持ってどこでもやってるつもりなので。だから盛り上がるのを解ってやる場合もある。だけど2、3ヶ

月経って、そういえばあの時やってたな、早いなって後で気付いてくれればそれでいいですよ。

■新譜の早さの情報源はどこから?

足。オレの場合はとにかく足を使ってですね。NYに良く行く奴もいるし、NYに友達もいるし、そういう人に聞いたり、まあみんなとあんまり変わらないような情報の集め方です。最近思うのが、みんなゲットする率ってDJはDJだけにやっぱり早いけど、使い方って凄いい大切なんだなって感じます。それによってやっぱり変わるし、オレがかけたらもっと盛り上げられるなっていう気持ちがあったりとか、ああこの人やっぱり上手いなって思う事もあるし。情報は今どこでもそんなに変わらないだらうけど、使い方っていうのが人によって色が違ってきてるんじゃないかなって思います。どんどん似てきているからこそ、どこかで変化をつけたいっていうのはいつも思ってるんですよ。若い子でオレと似てるっていうのもあるけど、何で真似すんだよって言うよりもオレが変わっていかなくちゃいけないっていうのがありますね。それが提示っていう事だし。早くもそれをやるのか、じゃあオレもやらなきゃっていつもそういう立場で居たいし、そうして居られなくなったら自分も危ないかなって。

■以前のインタビューではDJ STRETCHARM-STRONGがアイドルだとおっしゃってましたが、それは今も変わらないですか?

変わらないですよ。アイドルって変わらないじゃないですか(笑)。今でもストレッチもマークロンソンも、前回言ったような人達を今年も相変わらず聴き続けているけど、名前も知らないような、ダウタウンでやってるDJは、白人とか黒人とか全然問わず、凄く今でも興味を持ってます。プレイスタイルがどうしても興味引いちゃうっていうか。ダウタウンでプレイしてて、凄く魅せるっていうよりもセンスで魅せる的なスタイルが好きですね。

■海外のDJとはRED ZONE SPECIALで一一緒にプレイする機会も多いですか?

凄いい学んでます。酔っぱらったふりして超チェックしてるし。あんまりチェックしてないでフラフラしてる時はそんなに興味ないって感じですよ(笑)。でも火曜日に呼んでもらってるDJってオレ達の方でもこれがいってって呼んでもらってる部分もあるから、殆どの人が満足して、何か一つ吸収して自分でも成長出来るから凄く有り難いって思ってます。

■12/24のRED ZONE SPECIALで二度目の来日となるDJ GOLDFINGERの今回のプレイの感想と今回の来日に期待する事は?

前回は前評判の高さにビビって聴いて、ああこういう感じなんだって。ロングタイムで聴いた事は無くて、向こうでもなかなか聴く機会がないので、ああこういうもんだってっていうのはこの間で分かって、向こうでの評価って変動するじゃないですか。でも彼は全然変わらないんですよ。だから尚一層注意して聴いてみようかなって思ってます。新譜をかけるんですよ、彼は。今回どういう事をやるから分からないけど、向こうにいて、それラジオから分らさずしか使わないんじゃないってモノもかけたりするから、そういうのはちょっと意識してチェックしたいと思います。GOLDFINGERは今「旬」です。全くその人気度合いが落ちないみたいで、どこからその評価が来るのかなってっていうのは日々思っているんですけど。そういう評価を聞きつつ聴くとまた良く聴こえちゃうじゃないですか。今回また楽しみにしています。マチガイナイでしょうけど。

■年末にかけてのリリースラッシュで気になるアーティストは?

やっぱりJAY-Z、NAS、ここが一番ポイントかな。色々良い物はもちろんあるんですけど、プレイ内で関わってくるから凄く楽しみにしています。新譜のNASからJAY-Zにいくとか向こうの奴は結構やってる



から、それがもっと激化していきだるうし、またそこでプレイの幅も広がるだらうし、凄く楽しみです。

■日本のDJで気になる人はいますか?

みんなそれぞれDJという名を付けているだけあって悪いなんて人はいないね。でもやっぱり自分の周りのKANGOとかKEN-BOとか、周り以外の所ではMURO君かな。選曲云々よりも、相対的な組み方というか、相対的な考え方っていうのは、やっぱりあの人先に行ってるんだなっていうのはありますね。

■制作について。

BAD BOYの音源を使ったMIX CDを出そうと思ってます。来年度に。まだ話しは煮詰まってないんですけど、そういう話もあります。MIX TAPEもやりたいんですけど、HARLEMでクリスマスにプレゼントするMIX TAPE位で、今の所は無いですね。

■来春にリリース予定のHARLEM ver.2.0の制作進行状況は?

今回一緒にやるうと思ってるのはCHAPSなので、アイツの要望っていうのはだいぶ前からちょっと聞いていて、まあそのように作って行こうかなって感じですね。具体的に言っちゃうと、CHAPSが言って来たのはカムロンとヘイマーみたいなああいうテイストのものをやりたいって言うので、それを意識したような曲調のものを作ってるだらうけど、まだ作っていないのでイメージはそういう感じだけど具体的にどういう感じになるかは分からないですね。

■現在は制作よりクラブプレイに比重を置いていく感じですか?

そうですね。何年経ったら変わるんだか(笑)。でも今まで全く作らなかつたモノが、今年HARLEMのコンビに参加させてもらったり、ホントオレ昔から進歩が小さいから徐々にステップアップしてるから、このままあんまり肩の力を入れ過ぎないで、焦らずゆっくり行こうかなって思ってます。

■この先の具体的な目標は?

うーん、あんまり無いかな。今の現状をより高めて行く事くらい…。多分現状に満足する事って無いから、今ある事をどんどん向上させていくっていう気持ちは変わらないかな。野望もそんなにないし。CHAPSとかがちゃんといっぱいになってオレがその力になれて、今まで自分がやって来ないMIXよりもっと良いMIXが出来るように目の前に置かれた事をどんどんステップアップさせていくっていう事だけですね。

■1年前に比べたら今のDJ KOYAはステップアップしてますか?

してると思います。なんとか。進みは大きくはないと思うけど、それがオレなのかなって思うし、全く進歩してなかったら困るし。そういう意味では来年は早々に、ver.2.0でCHAPSと一緒に初めてやるからそれも頑張るってやりたいって思っています。

■今年を振り返って。2002年はどういう1年でしたか?

マイペースに楽しく今年1年やらしてもらって凄く感謝しているって事と、これに懲りずに来年ももちろん変わらないスタイルで一生懸命やっていくので、RED ZONEに来ていない人もまだいると思うので、週末に来る人も結構多いと思うから、一回位は来て下さいって感じです。

■最近のプライベートの過ごし方は?

レコード屋とか。オレの1日の生活を見たら何にも面白くないでしょうね。レコード屋行って、洋服屋行っての毎日です。みんながお酒飲むような場所がこういうクラブでそれが主な生活です。レコード屋にフラフラ行って、自分の好きな洋服とかスニーカー見てるのが一番楽しいかな。

■火曜日に来ているお客さんと来ていないお客さんにメッセージを。

来ていないお客さんにはもう単純に1回来て下さい。言葉じゃ通じないと思うし、体感して下さいって事ですね。来てるお客さんには、これに懲りずに今後も来続けて下さい。特に変わった思考を働かした事は無いんだけど、月に1回のスペシャルでは外人DJを聴けたりとか、ダンサーも多いし、ダンスのショーもKANGOがオーガナイズしてやってるので、また来て下さい。

■地方の方でなかなかHARLEMに来れない方へのメッセージを。

地方とか他の所でもやったりするけど、HARLEMでやる時がオレってコレっていうのを一番出して思うし、ダイレクトにオレのいいと思うような選曲を聴きたいんだらうから火曜日が一番だと思うんですよ。他の所だと冒険の度合いが小さくなっちゃう事もあるから、煽るって言ったら変だけど、多少はやっぱりこれは盛り上がるなって妥協してる部分があると思う。でも火曜日はオレの他にもKANGOもやってる訳だし、オレが一人ちょっと冒険したってそれで帰っちゃうような人はそんなにいないだらうから、ちゃんと盛り上げてくれる奴もいるって事で、突っ張った事も出来るし、そういうのをホントに聴きたい場合は火曜日が一番堅いかなって思ってますよ。だから地方の人も東京に来る事があつたら火曜日を狙って来て欲しいなって思ってます。冬休み中は特に宜しくお願いします。☺